

住まい事始め—「窓・2」

窓のイメージ、目的、機能、種類、作る

イメージ

日本の住まいは家全体から比較して開口部が広い。特に南側は日差しと風通しを得るため出来るだけ幅広くしていますが、そのため壁面線（長さ）が短くなり耐震性がウイークとなってしまいます。



関東の古民家、南側開口部がたっぷり

目的

上記に記した日差しと風通し（換気）を得るため。ただし温暖な地域。寒冷地、熱帯では、開口部は小さい。

当たり前のことですが、内外の様子を見るため。Aさん、こんにちは Bさんが来たわ と。



窓からの景色、桜が満開になったよ！

よい景色に狙いを定め窓を作る。外の樹木や庭などで楽しみましょう！

機能

・日差し（日射）

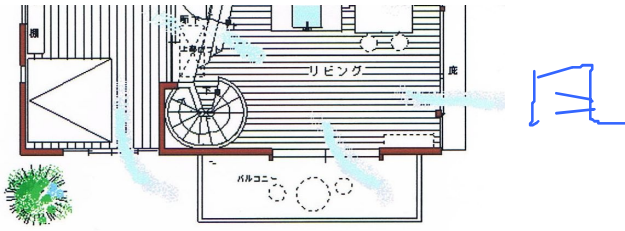


夏の日のベランダ

冬は欲しいが夏はいらない。庇が有効ですが、隣家が迫っている条件では庇は無しで冬の光を！

日差し除けにテントやルーバー、グリーンカーテンで。

・風通し



開き戸の窓は、風通しの量が調整可能だが、強風で煽られるので注意を。
引き違い戸は、強風でも風に煽られないよさがある。

種類



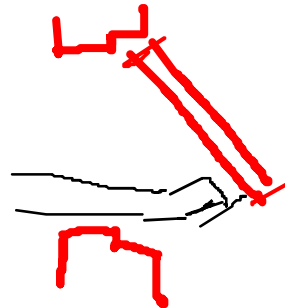
掃き出し

掃き出し
引きちがい窓
開き窓
迂り出し窓

フルオープン 陽だまり、風に吹かれてと気持ちがいい！
通風 ガラス拭き、メンテなどに有効
密閉性が高い
通気（換気）用の窓でハンドルはガラス戸の下部にありそれを持ち外に突き出す（迂り出す）と開く。縦と横型があります。



迂り出し窓



嵌め殺し窓 採光と眺める窓
出窓 窓台に飾り物を、レースカーテンが似合う？ 外観にポイント？

作る



木の扉

玄関ドアの建具とドア枠は木（米杉）で作る

今は、外部の開口部はアルミサッシュ製が全盛ですが、既成の木製のサッシュも開発されています。また、建物のポイントに、例えば玄関ドアは木製で作ると温かみのある玄関の感じに仕上がります。